

平和に誓いを 戦没者追悼式

5月17日(火)、氷川町公民館多目的ホールにて平成28年度氷川町戦没者追悼式が行われました。
式典では遺族代表の梅田ミツエさん(立神)の献灯に続き、参加者全員で黙とうを捧げました。
また、氷川町遺族連合会支部代表の星田清治さん(東上宮)が追悼の言葉を述べられ、戦没者に平和を誓いました。



▲平和を誓って

伝統の豊を知って 豊表座布団贈呈

5月25日(木)、宮原小学校において、新入生への入学記念として、宮原農火の会が「いす用豊表座布団」を贈呈しました。
今年は会のトマト生産者の方々から「大玉トマト」も宮原小学校へ贈呈されました。爽やかな香りのする豊表座布団と真っ赤に熟れた大玉トマトが児童に手渡されると「ありがとうございます」と元気にお礼を言ってくれました。



▲豊表布団を敷いて学校頑張ります！

一緒にまちづくりを考えよう 宮崎大学地域資源創成学部公開講座

氷川町が学生の受け入れなどで交流をしている宮崎大学に、本年4月地域資源創成学部が新設されたことを記念し、6月4日(土)から3週にわたり、氷川町公民館で公開講座が行われました。
中学生以上を対象とした今回の講座は「人材育成・地域経営」、「農工商連携・地域活性化」、「食品加工・農業」のテーマで実施され、まちづくりを考えるよい機会となりました。



▲講義には老若男女問わず参加者が

父(ちち)の日に牛乳(ちち)を 父の日に牛乳を贈ろうキャンペーン

八代地域振興農業協同組合酪農女性部では毎年「父の日に牛乳(ちち)」を贈ろうキャンペーンを実施しており、6月8日(水)に町のお父さん代表として藤本町長に牛乳が贈られました。
今年は父の日を忘れていたという方も、来年はお父さんに日ごろの感謝の気持ちを伝えてみてはいかがでしょうか。



▲女性部の皆さんから父の日の牛乳贈呈

出場おめでとう！ 激励会

- 九州小学校テニスタブルス選手権大会
梅田 菜々花(うめだ ななかな) 宮原小5年(梶)
- 【西日本年齢別選手権水泳大会】
山口 瑠璃(やまぐち るり) 竜西小6年(若洲)
- 小林 佳紋(こばやし かもん) 竜西小6年(西網道)
- 小林 佳澄瑠(こばやし かみん) 竜西小5年(西網道)
- 【九州女子ユース(U-15)サッカー選手権大会】
稲田 雛(いなだ ひな) 竜北中1年(東網道)
- 藤本 日菜(ふじもと ひな) 竜北中1年(若洲)



▲梅田菜乃花さん



▲左から山口瑠璃さん、小林佳紋さん、小林佳澄瑠さん



▲左から稲田雛さん、藤本日菜さん

氷川町は学校と連携し「いじめ防止」に全力で取り組みます！

熊本県では、6月を「心のきずなを深める月間」といじめを許さない学校・学級を目指して、「と定め、いじめの未然防止をはじめさまざまな対策を推進しています。本町も、6月を「いじめ防止啓発月間」と定め、国道3号線の氷川町宮原交差点(氷川公園前)に懸垂幕を掲げ、いじめ防止の啓発に努めました。
また、町内5つの学校も「いじめ防止」に向けた取り組みを行い、いじめの早期発見・未然防止に取り組んでいます。

「いじめを許さない学校」を目指して

5月30日(月)竜北中学校体育館において、町内5校の教職員を対象とした「平日研修」(氷川町(組合)教育委員会および氷川町教育研究会主催)が開催されました。その研修会の開会行事で、竜北中学校生徒会が「いじめを許さない学校の取組報告」を行いました。友だちへの感謝の思いを書いた木の葉型のカードを貼って「ありがとうの木」をつくる取り組みや、朝の放送で放送委員が「みんなが嬉しくなったり、幸せになったりするような言葉を使いましょう」と呼びかける「ハッピーワード」の取り組みの紹介がありました。また、竜北中の生徒一人一人が互いの気持ちを大事にし、みんなで明るく楽しい学校づくりを推進するための「竜北中子ども人権宣言」の発表もありました。
多くの先生方を前に、堂々とした素晴らしい発表であり、「自分や他者を大切に氷川っ子」が確実に育っていることを実感する内容でした。



▲竜北中生徒会による取組報告



▲国道3号線沿いの懸垂幕